

2025年度(令和7年度) 鳥羽・志摩中学生

総合体育大会(サッカーの部)要項

1. 日時 及び 会場

- ・ 2025年 5月10日(土)、5月17日(土)、6月7日(土)
予備日6月15日(日)、6月21日(土)、7月5日(土)、7月6日(日)
- ・ 鳥羽東中学校グラウンド

2. 参加校 及び 試合球

- ・ 参加 3チーム(鳥羽東中・文岡中・CLUB志摩)
- ・ 公認5号球(各チーム試合球1球を用意する)

3. 試合運営

- ・ 大会長: 竹村 速視(大王) ・ 救護: 竹内洋子(磯部)、剣山真奈美(大王)、伊藤ゆかり(神島)
- ・ マッチコミッサー: 大東 健吾(鳥羽東) ・ 式司会: 大東 健吾(鳥羽東)
- ・ 審判長: 松井 暁彦(CLUB志摩) ・ 会場: 渡邊 泰隆(鳥羽東)
- ・ 記録: 上村 徹(文岡)
- ・ 競技: 大東 健吾(鳥羽東)、渡邊 泰隆(鳥羽東)
上村 徹(文岡)
松井 暁彦(CLUB志摩)、横内 亮太(CLUB志摩)

4. ルール 及び 申し合わせ事項

- ・ 現行の日本サッカー協会競技規則 および鳥羽志摩中体連サッカー専門部の申し合わせ事項による。
- ・ 最低試合参加人数は7名とする。
- ・ 試合開始前にWBGT値が31℃を超えている場合は、試合を延期する。
- ・ 試合中にWBGT値が31℃を超えた場合は、試合を一時中断し、延期または再開について検討する。
- ・ クーリングブレイク(3分間)を積極的に採用する。WBGT値が28℃を超える場合はさらに、第二飲水(約1分)も採用する。クーリングブレイクでは選手全員をベンチに戻し、確実に休息させる。
- ・ 第二飲水時においても、体を冷やす目的でスポンジとタオルの使用を認める。ただし、ミスト(霧吹き)やひしゃく等で水をかけることは時間がかかってしまうので認めない。あくまでも第二飲水は給水の時間であり、作戦タイムではない。
- ・ クーリングブレイクは、ベンチに全選手が戻ってから3分。ハーフタイムは10分とする。
- ・ レガースは着用。装飾品は認めない。爪は切っておくこと。長い髪の毛はゴムで結びまとめること。
- ・ 大会登録人数は18名とし、選手の自由交代制は採用しない。交代人数は7名までとする。
- ・ メンバー表は大会当日の担当者会議の時に提出する。選手交代は交代カードを提出して行う
- ・ 警告(累積)2回、及びレッドカードによる退場者は次の試合の出場を停止する。その後の試合については本部で別途協議し、監督に伝えるものとする。
- ・ ピッチ外の給水ボトルは、ソフトボトルに限る。感染症予防のため回し飲み等はしない。
- ・ 中体連で認められた外部コーチのベンチ入りを認める。ベンチ内は、監督1名、引率1名、コーチ1名までとする。(最大3名まで)ただしベンチから立って選手に指導できるのは1名のみ。校長・教頭は本部席とする。
- ・ アップはフィールド内で行う。
- ・ 保護者の応援等は指定された場所で、プレー、ベンチの邪魔にならない場所とする。なお、プレー等に影響がある場合、マッチコミッサーが移動を指示する。
- ・ 落雷の予兆があった場合、速やかに活動を中止し、危険性がなくなると判断されるまで、安全な場所に避難する。
- ・ 大会当日に雷注意報が発表されている場合の大会の開催については、中体連本部で協議し、決定する。

5. 試合について

- ・3チームによるリーグ戦で行う。
- ・試合時間は30分-10分-30分とする。延長戦は行わない。
- ・試合中断の場合は天候等の回復を待って当日に行う。天候等の回復が見込めない場合は翌日以降に行う。（残り時間分を、ドロップボール等から始める）

	A Club 志摩	B 文岡中	C 鳥羽東中
A Club 志摩 (FP: 青 GK: 緑)		②	①
B 文岡中 (FP: 白 GK: 橙)			③
C 鳥羽東中 (FP: 紅 GK: 灰)			

対戦表

1日目 5月10日(土) 10:00～ 鳥羽東中 対 Club志摩 (審判 文岡中)
2日目 5月17日(土) 10:00～ Club志摩 対 文岡中 (審判 鳥羽東中)
3日目 6月7日(土) 10:00～ 文岡中 対 鳥羽東中 (審判 Club志摩)

*天候不良等で試合が中止となった場合、予備日に延期する。順延はしない。

順位決定方法

順位は勝ち点制で決定する

①勝3点、分1点、負0点、②得失点差、③総得点、④当該対戦成績、⑤抽選

6. 表彰について

- ・表彰は優勝チームのみ（優勝旗1、賞状1）
- ・優秀選手は参加した全チームから選ぶ。（決勝終了後、サッカー専門部で選出）
優勝チーム4名、準優勝チーム2名、他のチーム1名

7. 県大会およびプレーオフについて

優勝チームは県大会の出場権利を得る。準優勝チームは南部地区のプレーオフの権利を得る。

【南部ブロックプレーオフ】

日時：7月 日（ ） 会場：伊勢市内会場

大会規則 大会規則は現行の日本サッカー協会競技規則に準ずる。

参加費：2000円（中体連より）帯同審判（鳥志2名、伊度2名）

8. その他

- ・開始式を関係チームで行う。（①大会長あいさつ ②優勝旗返還） 前年度優勝校：Club志摩
- ・ベンチは本部席から見て、対戦表通りに左右に分かれること。
- ・試合開始時刻5分前に、登録選手全員の審判チェックを行う。本部前にキャプテンを先頭にし、背番号順に整列する。控え選手はベンチに帰った後、ビブスを着用する。
- ・審判は審判服を着用する。
- ・各チームとも指定された場所に荷物を置く。ゴミは持ち帰る。
- ・ピッチ上はもちろんベンチ内でも非紳士の言動のないように注意する。
- ・打ち合わせを8:30から本部役員テントで行う。（大会長、救護担当も参加する）
- ・閉会式を優勝チーム決定時、即日行う。（①結果発表 ②表彰 ③大会長講評 ④会場校より）
- ・大会決行の判断は専門部により当日の6:00に行われる。
なお、天候（雷・濃霧）状況等により、6:30まで中止決定を延期する場合がある。